

団体名	静岡県留学生等交流推進協議会						
事業名	友達マップ - 話っ、輪っ、和っ！2018 -						
実施期間	2018年5月～2019年1月						
場 所	富士市立少年自然の家、浜松市市民協働センター、静岡大学、常葉大学など						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	124		106	9	10		249名

### <実施内容>

大学生(留学生・日本人学生)が大学生のために国際交流討論会(12/22-23)を企画・運営しました。異なる文化的背景を持つ者が、衝突を恐れずに親しい友人として付き合うにはどうしたらよいか、またその楽しさや難しさがどこから生じるのかを話し合い、大学生活での実践につなげることが目的です。5月に留学生7名と日本人学生9名が実行委員会を結成して企画・準備・運営を行い、静岡大学国際連携推進機構教員とともに31年1月まで活動しました。

12月22日・23日は、富士市少年自然の家に5大学から、中国、ベトナム、中国、インドネシア、韓国、インドなど11カ国からの留学生59名、日本人学生24名が集い、1泊2日でトークやゲームを楽しみました(大学関係者・社会人参加者は10名)。プレゼント交換は、留学生には珍しかったようで、受け取ったプレゼントがよい記念となりました。

### <記録写真>



写真1  
実行委員によるリハーサル風



写真2  
12月22日全員集合！



写真3  
12月23日サンタさんが  
プレゼントを届けてくれた！

### <参加者からのコメント>

グエン ティ ホアン アインさん(ベトナム) /  
Ms. NGUYEN THI HOANG ANH (Vietnam)

私も多くの留学生のように、どうしたら外国人(特に日本人)の友達を作れるのかという悩みを持っています。自分を変えるため、「話っ、輪っ、和っ！」実行委員になろうと思いました。本番の前、様々ことを心配しちゃった。日本語がまだ足りないため、皆にスムーズに自分の言いたいことが伝えられるのか？自分はおしゃべりタイプじゃないけど、皆を盛り上げられるのか？しかし、本番では自分なりによくできて、良かった。いろんな国から来た皆さんと話して、「友達マップ」を広げることができた。トークの活動を通じて、留学生も日本人も、自分の悩みを相手に伝えて、いいアドバイスをもらえました。

イシャラ バンダラさん(スリランカ) /  
Mr. ISHARA BANDARA (Sri Lanka)

みんな初めて会ったけど、協力が素晴らしかったです。みんなお互いに助けながらゲームをしました。みんな本当の家族みたいになりました。みんな友達マップを広げる為に何をしたら良いか相談しました。色々な意見が出てきましたが、最後はみんなコミュニケーションが一番大切だと選びました。そ英語の大切さについてもみんな話しました。わわわ2018 日本人の学生と留学生達と行っためっちゃ最高のイベントでした！良い経験だったので、また参加しようと思っています！